

# こんにちは！日本共産党京都市会議員 玉本なるみ

です



連絡先：日本共産党北地区委員会

☎075 - 432 - 3261

2025年10月①号

## 学びの秋

北区の新日本婦人の会のくらし社会保障部主催で、開催された「認知症になってもだいじょうぶ」では、地域包括支援センターの保健師を講師に、認知症の症状や治療、予防などのお話と、認知症予防の手遊びや体操を行い、大盛り上がりでした。認知症になるのではないかと不安を持っている方はたくさんおられると思いますが、たとえ認知症になったとしても、安心して住み続けられる地域を作りたいですね。新日本婦人の会の活動でつながり、支えあう社会づくりについても意見が出され、玉本なるみ市議も他都市や行政としての取組み等について報告しました。（手指を動かすのは難しい・・・）



## 国会議員経験活かし、地域で活躍

井上さとし（前参議院議員）、倉林明子（前参議院議員）

共産党の北地区委員会主催のつどいでは、会場から、たくさんの質問や要望が出され、倉林明子党副委員長が的確に回答。ある保育後援会主催のつどいでは、若い保育士さんが、やりがいはあるけど、仕事も忙しく給料が安く働き続けられるか不安という声や保護者の方からも子育ての不安の声が出され、政治の役割について、井上さとし前参議員がこれまでの国会での質疑も紹介され、今の自民党総裁選への問題など話されました。



## OTC類似薬って何が問題？！

衣笠・金閣学区日本共産党後援会主催で開催された「OTC類似薬品の保険外しの問題について」上京診療所所長の医師がわかりやすい資料を作り、報告。自公政権や国民



民主党、維新の会などが進めようとしています。薬局やドラッグストアで買える薬は保険から外そうとするものです。絶対に実施させたいと怒りの声が出されました。

## つぶやき：元学区の小野郷、雲ヶ畑の運動会に参加しました。



北区の山間部の小中学校はすべて、休校、廃校となっていますが、グラウンドや校舎等、運動会や地域の取組で年に数回利用されています。

雑草引きや芝刈りなど準備にずいぶん苦労したとのこと。

地域にとっては大事な学校施設ですが、管理運営は地域任せでは、荒れてしまう場合もあります。行政の応援が必要です。

雲ヶ畑にて、紅白対抗玉転がしに出場する玉本市議



遊びがいっぱいあり、医療や福祉が充実していれば、子育て世代に喜ばれる京都市になると思います。

子育て支援策として求められるのは、まずは子どもの医療費助成の拡充や教育費の支援だと思っています。さらに、よく伺うのが、雨の時なども遊べる**屋根のある遊び場**がほしいです。

先日、2人目が生まれた娘の子どもの遊び相手として、舞鶴市の「あそびあむ」に行ってきました。舞鶴市民は無料で私は200円のところ、付き添いということで無料でした。

写真は大型ブロックで創造豊かに遊ぶ孫です。他にも職員さんの手作りのおもちゃで遊ぶコーナーや大型の滑り台も中庭にあるなど、3時間ぐらいいびました。京都市は子どもの遊びがほとんどありません。子ども未来館は予約でいっぱい利用できない。山科区では民間に場所を提供し、創る計画はありますが、当然有料です。子どもの遊びがいっぱいあり、医療や福祉が充実していれば、子育て世代に喜ばれる京都市になると思います。

子どもの遊び場を！

アンテナ



